

情熱・感動

そして未来へ

70th

創立70周年を迎えて



写真提供：新日鐵住金(株)八幡製鐵所
一般には非公開の施設です

八幡電気工事業協同組合



八幡電気工事業協同組合旗

情熱・感動そして未来へ

題字・構成 第13代理事長 樋口 和 宏

表紙写真 世界文化遺産登録（平成27年7月5日）
官営八幡製鉄所旧本事務所 1899年（明治32年）



目次

創立70周年を迎えて 情熱・感動そして未来へ	理事長 樋口 和宏	1
祝 辞		
祝 辞	福岡県知事 小川 洋	
祝 辞	北九州市長 北橋 健治	
お祝いの言葉	北九州市議会議員 戸町 武弘	
祝 辞	副総理兼財務・金融担当大臣 衆議院議員 麻生 太郎	
祝 辞	衆議院議員 三原 朝彦	
これからも社会の期待に応えられる業界を目指して		
祝 辞	全日本電気工事業工業組合連合会 会長 米沢 寛	
祝 辞	一般社団法人 全九州電気工事業協会 会長	
祝 辞	福岡県電気工事業工業組合 理事長 花元 英彰	
祝 辞	福岡県中小企業団体中央会 会長 正木 計太郎	
祝 辞	北九州中小企業団体連合会 会長 自見 榮祐	
祝 辞	九州電力株式会社 北九州支社 執行役員北九州支社長 小倉 良夫	
祝 辞	九州電力株式会社 北九州営業センター 八幡営業所 所長 中村 英昭	
創立70周年を祝して	九州電設資材卸業協同組合 理事長 忍田 勉	
祝 辞	八幡東区長 窪田 秀樹	
八幡電気工事業協同組合概要・歴代理事長・役員名簿・組織図・各委員会役割分担		15
トピック 1996年～2016年		17
八電協の主な活動記録		25
70周年記念事業		41
組合員紹介		69
青年部活動報告		79
青年部紹介		85
歴代支部長・会員OB		87
編集後記		88
協賛広告		89





創立70周年を迎えて

情熱・感動そして未来へ

理事長 樋口 和 宏

この度、八幡電気工事業協同組合は、創立70周年を迎えることができました。

これは偏に関係機関や組合員の皆様ならびに、諸先輩方からの多大なるご尽力とご指導、ご支援の賜物であります。ここに深く感謝申し上げます。

70周年を迎えるにあたり、先輩たちが築いてこられた歴史や伝統を守り、次の世代へしっかりと引き継がなければならないと気持ちを新たにす次第です。

我が組合の歩みは戦火と共に始まります。昭和20年、八幡の街がB29によって3度目の焼夷弾爆撃を受けた翌年、前身である任意組合が発足されました。初代理事長に就いた合原一氏をはじめ、発起人となった8名は、明治以来、八幡製鉄所を中心に鉄の都として栄えた街に再び明かりを灯すべく奮起されたと聞いています。その後も戦後復興という重要な役割を一身に担い貢献されました。

さて、私たちを取り巻く環境は大きく変わっています。時代と共に機器や制度は変化し、電気工事においてもスマートメーターの設置や電力全面自由化が進められています。確かに新しい制度やスマートメーターの取り扱い等、戸惑いはありますが、上部組織や組合員と情報を共有し、素早い対応をしていかなければならないと感じています。

また時代の潮流は、また違う危惧も生み出しています。この業界における人材不足です。特に後継者不足と若手の技術者不足は、業界にとって大変大きな問題となっています。よって、この問題においても組合としてしっかりと取り組まなくてはなりません。

昨年、福岡県立八幡工業高等学校電気科2年生40名の生徒の皆さんを第49回福岡県電気工事業工業組合技能競技大会に招待しました。彼らに電気工事のスペシャリストの技を見てもらい、電気工事業の素晴らしさと匠の技を直に感じてもらいました。後日、グループディスカッションを行い、電気工事業界の魅力について意見交流会を行いその時のアンケート結果では、40名中73%の生徒が電気工事を職業としたいと答えてくれました。さらに今年は、彼らを対象とした電気工事士資格取得の為に技術指導も行いました。資格を取得することが電気工事業界への就職率を上げることに直接的に繋がるからです。これらの取り組みは今後も継続していきます。

我が組合でも次の時代を担う青年部が活躍しています。現在部員数が33社で、活動の一環である皿倉山における光り輝く巨大イルミネーションは、北九州市の恒例行事になりました。北九州市立八幡病院の小児病棟の子供たちが窓から見えるイルミネーションを楽しみにしているそうです。

このように青年部が社会貢献活動を行うことにより部員同士の団結や連携強化が強まり個々の資質や意識が高まっています。

何よりも、これらの活動が我々の業界の知名度や社会的認知度を上げ、しいては業界全体のイメージを高めてくれています。青年部諸君には、次代を担う組合の後継者として、さらに経験を積み、大きく育ってくれることを願っています。

私たちは電気保安の確保と施工品質の向上をモットーに活動してまいりました。また社会に安心安全を提供することを目的にしてきました。これからも創設以来から受け継ぐ地域社会のインフラを担っているという誇りを胸に、八幡電気工事業協同組合会員と共有し106社のネットワークをさらに強化し、より社会に貢献できる充実した組合運営を目指していきます。

最後に記念誌作成に当たって多くの関係各位、組合員の方々にご協力をいただきました事に厚く御礼申し上げます。

今後とも皆様におかれましては、一層のご指導、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

福岡県知事
小川
洋

祝 辞

八幡電気工事業協同組合が、創立70周年を迎えられたことを心からお喜びいたします。

貴組合は、昭和21年に創立されて以来、70年の長きにわたり、電気工事業界の社会的・経済的地位の向上に努められ、八幡地域の発展に尽力なさるとともに、電気工事を通じて電気の安定供給と電気設備の保安確保に多大な貢献をしてこられました。

これもひとえに歴代理事長をはじめ役員ならびに組合員の皆さんの熱意とご努力のたまものと深く敬意を表します。

東日本大震災や平成28年熊本地震など、大規模な自然災害の発生により安全・安心への関心が一層高まっており、国民生活と産業基盤を支え、社会の根幹をなすインフラである電気設備の果たす役割は、ますます重要かつ広範囲になってきております。さらに、太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギー、電気自動車（EV）、スマートハウス・スマートグリッドなどの新分野の需要拡大も見込まれているところであり、電気工事業界は、このように高度化・多様化する社会のニーズに的確に対応することが求められています。

貴組合におかれましては、この70周年を契機として、さらなる地域の皆さまの信頼やニーズに応えるべく、時代が求める新しい知識と技能の習得に努めるとともに、組合員企業の発展と地域経済の振興のため、組合の力を結集し、より一層飛躍されることを期待いたします。

県では、今後予想される人口減少に一定の歯止めをかけ、誰もが安心して暮らしていける地域を目指し、昨年12月に「福岡県人口ビジョン・地方創生総合戦略」を策定しました。この戦略に掲げた「新たな雇用創出1万人」などの目標と就任以来取り組んできた「県民幸福度日本一の福岡県」の実現に向け、全力を挙げて取り組んでまいります。皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

貴組合ならびに組合員皆さんのますますのご発展とご活躍を祈念しお祝いの言葉といたします。

北
九
州
市
長

北
橋
健
治

祝 辞

八幡電気工事業協同組合が、創立70周年を迎えられましたことを、心からお喜び申し上げます。

貴組合は、昭和21年に電気工事業を営む中小企業者の団体として創立されて以来、組合員の経営の安定化、合理化を図るため教育・情報提供、福利厚生などをはじめとする幅広い事業に取り組み、地域の発展に大いに寄与していただいています。改めまして、歴代理事長をはじめ、役員、組合員の皆様に、深く敬意を表します。

また、近年の社会経済情勢の激変、特にエネルギーを取り巻く環境が大きく変化する中、電気工事業を通じて「ものづくりのまち」である本市の産業の活性化、技術力の向上にご尽力をいただいています。さらに、高校生を対象とした意見交換会を開催されるとともに、現場の技術に直接触れる機会を設け、電気工事業の魅力を伝えることにより、地域の魅力を発信し、若者が地元で活躍できる社会の実現にも真摯に取り組んでいただいております。厚くお礼を申し上げます。

さて、現在、本市では、少子化・高齢化、人口減少問題に対応するため、「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく政策を重点的に進めています。本市にしごとをつくり、安心して働ける場を創出するためには、地元企業の成長が必要です。そのため、ものづくり技術、環境・エネルギーといった強みを活かし、更なるイノベーションの推進を図っていくことが重要となります。

今後とも、皆様には、市政へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、八幡電気工事業協同組合の今後ますますのご発展と組合員の皆様のご健勝、ご多幸を心より祈念して、お祝いの言葉とさせていただきます。



北九州市議会議長

戸町武弘

お祝いの言葉

八幡電気工事業協同組合が、昭和21年の設立より70周年を迎えられましたことを心よりお喜び申し上げます。

貴組合におかれましては、設立以来70年もの長きにわたり、八幡地域の産業の発展に熱い志をもって多大なる御尽力をいただいております。また、地域の振興に対しましても、皿倉山のイルミネーションや黒崎祇園山笠競演会場のちょうちん設置などのボランティア活動に積極的に取り組まれており、深く敬意を表します。

これまで北九州市では、高い技術力と深い知識を有する皆様方のご支援をいただきながら、LED照明の設置や太陽光発電、風力発電などの自然エネルギーを積極的に導入し、二酸化炭素の排出量を抑制すべく環境問題に取り組んでまいりました。八幡地区におきましても、スマートコミュニティ創造事業や北九州水素ステーション設置など、エネルギー問題を解決するための先駆的な取組みを推進しています。

東日本大震災以降、社会インフラとして電力の発電・供給の安全性や安定性がますます重要になっています。安全で環境にやさしいエネルギーの供給には、電気工事業界の皆様方のお力が不可欠であります。

貴組合におかれましては、より一層の技術力向上と安定経営に努めていただき、引き続き、本市の電気工事業の発展と地域の振興にご尽力賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、八幡電気工事業協同組合のますますのご発展と、皆様のご健勝、ご活躍を祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。



副総理兼財務・金融担当大臣
衆議院議員
麻 生 太 郎

祝 辞

八幡電気工事業協同組合が創立70周年を迎えるにあたり、一言お祝いのご挨拶を申し上げます。

貴組合におかれましては、昭和21年に創立して以来、電気工事業業を通じて70年に亘り、北九州の産業基盤を力強くお支えいただき、又、公共インフラ整備、一般家庭への安全で安心した電力の供給に多大なる尽力をいただき心から敬意と感謝の意を申し上げます。

現在、電気工業業界は、高度情報化・地球環境問題・防災対策等々が大きくクローズアップされ、それらに対応する通信関連の設備工事をはじめ、安全・安心に配慮した電気設備工事など複雑、多様化する社会のニーズに的確に対応することが求められています。その様な中、貴組合におかれましては、組合員相互の連携を深め、情報交換や独自のネットワークを通じて新しい技術と知識の習得に努めるとともに、新たな人材を発掘する事業にも積極的に取り組まれております。

高校生との意見交換会では、電気工事業界の魅力を伝えるとともに、活発な意見交換を通じて電気工事業界の素晴らしさ、魅力を伝えることが次世代を育成し、業界の未来を切り拓いていく大切な事業だと確信いたしております。

私くしも国政の場において、エネルギーの安定供給の確保、環境適合性、市場原理の活用を進め、持続可能なエネルギー社会の実現に向けた取り組みを推進して参ります。

何卒、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

この度の70周年の節目を期に、皆様が一貫して守ってこられた安定した電気を安全・安心に提供することを継続さらに発展させ、「新しい技術に挑戦する企業集団」として、更に飛躍されますようご期待申し上げます。

終わりに、八幡電気工事業協同組合の今後益々のご発展と組合員の皆様方のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げまして、私くしのお祝いのご挨拶といたします。



衆議院議員

三原朝彦

祝 辞

八幡電気工事事業協同組合の創立70周年誠におめでとうございます。

昭和21年に創立され、今年で70年の節目を迎えられ、貴組合は正に日本を代表する工業都市北九州の戦後の急速な復興を支えて来られました。その活動の歴史に心より敬意を表しますとともに、これまでご尽力いただいた諸先輩・関係各位に心より感謝申し上げます。

電気はこれまで我々の生活を画期的に変化させてきました。

当然、電気無しの生活は考えられませんし、世界の開発途上国においても電気を如何にして得るかが重要な国策となっています。

地球環境と共存し我々の安心安全で快適な生活を支える電気の有効活用は永遠の課題です。そうした中で貴組合が地域の電気工事業者のネットワークとコミュニケーションをベースとして技術的支援はもとより福利厚生から人材育成まで幅広い支援活動を展開されておりますことは、地元電気工事業者にとりましても心強い限りであると存じます。

この70年を契機として今後益々ご発展されますことを心より祈念申し上げますと共に組合員各位のご隆盛を祈念申し上げお祝いの詞と致します。



全日本電気工業組合連合会会長

米 沢 寛

これからも社会の期待に応えられる 業界を目指して

八幡電気工事業協同組合におかれましては、八幡地区の電気工事業者の結束を図るとともに、組合員の健全な発展と経済活動の機会を確保することを目的に、戦後間もない昭和21年有志数社により創立以来厳しく変化に富んだそれぞれの時代を乗り越えられ、このたび創立70周年を迎えられましたこと心よりお祝い申し上げます。

振り返って見ますと、70年の間、時代は変わっても一貫して守り抜かれたのは安定した電気を安全・安心にお客様に届けることでありました。特に、八幡地区は鉄の都として栄え、化学工業の発展にも貴組合は大きく寄与されるとともに、電気保安の確保を始め、地域社会の発展に貢献されてきました。

これもひとえに、歴代の役員各位、所属組合員様方の並々ならぬご熱意とご努力の賜物であり、ここに深甚なる敬意を表する次第でございます。

折から2016年4月の電力小売りの全面自由化、2020年4月を目途とする発送配電の法的分離という、我々にとって大きな変革期がありますが、いつの時代においても、快適で豊かな国民生活と産業基盤を支える電気という社会インフラを担っている誇りと自負を持ち、電気のプロとしての私たちに求められる役割に変わりはないと思っております。

一方では社会全体が多様化しつつあるなか、お客様のニーズも多岐にわたり、これまでも増してスピード感を持って質の高い提案のできる「信頼して任せていただける街の電気ドクター」を目指し、ひとり一人が二役も三役もこなすだけの努力が必要と思えます。

貴組合におかれましては、これからも組合員ひとり一人のたゆまざる努力と工夫を結集され「時代の変革に柔軟に対応・行動することで、信頼して任せていただける電気ドクターの技術団体」を目指していただきたいと願っています。

この記念すべき創立70周年を機に、先達への感謝と今後のあるべき姿を見据え、地域社会に安全・安心を届ける業務に専念しつつこれからも社会の期待に応えていただきますようお願いいたします。

最後になりましたが、貴組合並びに組合員皆様方の益々のご発展をご祈念申し上げ、お祝いのご挨拶と致します。



一般社団法人 全九州電気工事業協会
福岡県電気工事業工業組合 理事長 会長

花
元
英
彰

祝 辞

八幡電気工事業協同組合さまが創立70周年を迎えられるに当たり、九州の電気工事業界を代表いたしまして心からお祝いを申し上げます。

八幡地区は、福岡県北部に位置し、明治より八幡製鉄所を中心とした「鉄の都」でありました。また、近年は環境モデル都市として全国に名を知られたところでもあります。貴組合は、このような地の利と時代の変遷の中で、八幡地区を中心とした産業電気工事、公共インフラの構築や一般家庭の電気設備適正化等、電気工事業を通じて、地域の発展に尽して来られました。

また、貴組合は当業界の受託事業であります竣工調査を実施されており、組合員の皆様にも大変お世話になっておりますことをあらためて御礼申し上げますとともに、今日までの貴組合並びに組合員の皆様のご努力と業績に対し、深く敬意を表する次第であります。

さて、今日の我国経済は、消費税の値上げなどもあり、先行きの見えない状況にあります。原発の停止による電力会社の赤字など私達の事業も厳しい環境の中にあり、川内原子力の再稼働など好転の兆しはありますが、今後も予断を許さないものがあります。

この難関を乗り切るためには、既存の知識や経験に止まらず、太陽光発電やLED街路灯、更には電力小売り全面自由化など時代の変化と顧客のニーズに応じ、大きく発想を転換しながら将来への取組みを進めなければならないと考えています。

そのためには先ず、業界活動の基盤整備のための、組織の安定強化であります。

ご承知のとおり、全九州大の法人団体として、全九州電気工事業協会（略称“全九電協”）を立ち上げ、13年を経過しました。

八幡支部の皆様にも協同組合として、IN申込みや竣工調査など全九電協の事業にご協力いただいているところでございます。

八幡支部においても組織の安定強化がはかられますよう期待申し上げます。

このような地道な事業を着実に積み重ねることにより、電気工事業界の将来は、十分に明るい希望が持てるものと確信いたします。

貴組合の皆様の積極的なご協力を切にお願い申し上げます。

最後に、樋口理事長様を始め、貴組合員の皆様の今後一層のご活躍を祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。



福岡県中小企業団体中央会会長

正木 計太郎

祝 辞

八幡電気工事業協同組合が創立70周年を迎えられましたことを県下会員組合を代表いたしまして、心からお慶び申し上げます。

貴組合におかれましては、戦後の混乱の最中、昭和21年4月に任意の組合として発足し、昭和25年5月には中小企業協同組合法に基づく法人組合へと移行されました。以来、教育情報事業を中心に各種事業に積極的に取り組まれ、会員企業の経済活動の促進、経済的地位の向上のため多大な貢献をされてきました。

これもひとえに、歴代の理事長をはじめ、役員の皆様、そして会員の皆様の長年のご尽力のたまものと深く敬意を表します。

ご案内のとおり協同組合は、相互扶助の精神を基盤にしながら各種事業に取り組んで戴くわけではありますが、近年の海外との競争激化、少子高齢化・人口減少、情報技術の発達等、協同組合をとりまく経済環境は大きく変動しており、組合組織の活性化、組合員の組合離れや廃業等が大きな課題となってまいりました。

また電気関連業界を取り巻く状況に目を向けますと、2011年に起きた東日本大震災と東京電力福島第一原発事故以来、環境・エネルギー政策が見直され、2016年には電力の小売の完全自由化、2018年には電気料金の自由化が進められる見通しとなっており、組合及び会員各企業の対応力が問われる時代となっております。

本会といたしましては、これら激変する経済環境と、めまぐるしく変化する社会環境の中、組合組織の活性化と再構築に向けて、関係行政機関等と連携を一層密にしながら、各種事業に取り組み、八幡電気工事業協同組合をはじめ、県下の協同組合の皆様の発展に向け微力ながら寄与していく所存でございます。

最後に、70周年を契機として、組合のさらなる発展と組合員企業のご繁栄を心から祈念し、お祝いの言葉と致します。



北九州中小企業団体連合会会長
自見 榮 祐

祝 辞

貴協同組合殿の創立70周年を心よりお祝い申し上げます。70年という年月は、まさに戦後70年の日本の歴史でもあります。

焼け野が原から再スタートを切った戦後ですが、この間の生活様式の変化は凄まじいもので、歴史上も稀有な時代と言ってよいと思います。その根幹を支えたのはまさに電気のおかげではないでしょうか？私がかすかに灯火管制で電燈の傘に黒い布を垂らしていたことや、ローソク送電の薄明かりを憶えています。三種の神器と言われた家電製品をはじめあらゆるものの電化で日本の文明は一気に長足の進歩を遂げました。高圧送電線を張り巡らす九電工さんのように発電者サイドの業務を大動脈とすると、工場やオフィスビルや住宅というユーザーサイドで電気配線を行う皆さんのお仕事は毛細血管に例えてもいいのでしょうか？どんな大きな構造物を建てても電気配線という血管が通わなければ用をなしません。小学校の理科の頃から、私はどうも電気とか電波、電磁波、等と言われると苦手でした。液体の流れは目に見えますし、気体も煙突の煙や木々のざわめきで何とか体感することができます。稲妻も電気よ、と言われてヘーッ！という感じですが、昔の人は稲妻とは稲の夫（つま）のこと、稲光りを浴びて稲が穂を孕むから、と思っていたという抒情的な解釈の方が分かりやすいです。

最近樋口理事長から、工業高校へ出向いて生徒と車座で電気工事の何たるかを教えている、という話をお聞きしています。昔は電気課が当たり前でしたが、最近は電子工学とか通信何とか、とか流行の言葉でないと生徒集めも難しい、という学校当局の話も聞きます。今どきは自動車、電車、飛行機に至るまで、電気系統のトラブルが起きるとブラックボックス化したパッケージごと取り換えてしまうということが多く、電気屋の出番が減ってきたという声も聴きます。それでいいの？は当然の疑問で、我々の脳をパッケージとして取り換えることも、手先をロボットアームと交換することも出来ません。素人が理解するのが難しい電気の全てを分かって、人間の血肉に自らの経験をビッグデータとして蓄積しえた熟練工を育てることが急務です。そして彼らの仕事に対する正当な対価を頂ける世の中にしないとイケません。中小企業者としてこれからも共に支えあっていただけることを強く期待しています。



九州電力株式会社北九州支社
執行役員北九州支社長

小倉良夫

祝 辞

八幡電気工事業協同組合におかれましては、創立70周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

貴組合は、昭和21年設立以来、積極的な事業活動を展開され、電気工事業界の社会的、経済的地位の向上に努められるとともに、八幡地域の発展に大きく寄与されました。創立70周年を迎えられましたことは、組合員のみなさま方、一人ひとりのご努力の賜物と、深く敬意を表するものでございます。

さて、貴組合ならびに組合員の皆さま方には、営業及び配電業務をはじめ、弊社業務に対して格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。特に、原子力発電所稼働停止による厳しい需給状況が続いた中での節電対応や、再生可能エネルギーの接続申込みに関する対応等に深く感謝するとともに、重ねて御礼申し上げます。

本年4月には、電力システム改革に伴う小売全面自由化を迎え本格的な競争時代となりました。こうした競争環境下においても、「ずっと先まで、明るくしたい」をブランドメッセージとする「九州電力の思い」を実現し、お客さまから信頼され選ばれ続けるために、九電グループ一体となって努力していく所存でありますので、引続き弊社事業に対し一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、貴組合の今後益々の発展と組合員の皆さま方のご健勝、ご活躍を心から祈念いたしましてお祝いの言葉といたします。



九州電力株式会社
北九州営業センター
八幡営業所 所長

中
村
英
昭

祝 辞

八幡電気工事業協同組合におかれましては、創立70周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

昭和21年4月、戦後の荒廃した経済の混乱期に発足されて以来、経営環境が目まぐるしく変化する中、業界の発展はもとより、電気設備工事業を通じて八幡地域の発展に大きく貢献され、70年の記念すべき節目を迎えられましたことは、歴代理事長をはじめ組合員の皆さま方の並々ならぬ熱意とご努力の賜物と、深く敬意を表する次第であります。

貴組合は、地元の工業高校との意見交換を通じ、次世代を担う高校生に業界の魅力を知ってもらうなど、業界発展の礎となる活動を新たに取り組みられています。また、皿倉山の山頂付近や黒崎の沿道にイルミネーションを飾るなどの社会貢献活動を続けておられることに重ねて敬意を表するとともに、今後とも、電気設備工事等により一層の安全確保に努められ、業界の発展や産業の更なる活性化にご尽力いただければと願っております。

さて、貴組合ならびに組合員の皆さま方には、日頃から当社事業に対し格別のご協力を賜り誠にありがとうございます。

最近では、夏冬の電力需要ピーク時における節電への取組み、インターネット受付システムの利用率向上、及び太陽光ほか再生可能エネルギーの接続申込みにおける対応等へのご理解、ご協力に深く感謝いたします。

現在、電気事業制度の見直し、いわゆる電力システム改革が進められていますが、日々の暮らしや産業活動に欠かせない電気を安定供給していくためには、これを担う貴組合の皆さま方と私どもが相互に連携・協働していくことが必要不可欠であり、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、貴組合の今後益々のご発展と組合員の皆さま方のご健勝、ご活躍を心から祈念いたしましてお祝いの言葉いたします。



九州電設資材卸業協同組合 理事長

忍 田 勉

創立70周年を祝して

この度、八幡電気工事業協同組合様が創立70周年を迎えられ、それを祝した記念誌を発行されますことを心からお祝い申し上げます。

貴組合は、終戦直後の荒廃した中、昭和21年に創立されその後任意団体、昭和25年には法人組織となり、そしてここに目出度く70周年の節目を迎えられたことは、樋口理事長様はじめ、歴代の役員各位、組合員の皆様方の並々ならぬご熱意とご努力の賜物と深甚なる敬意を表する次第でございます。

八幡地区は明治以来、鉄の都として栄え、更には化学工業も立地し、地域の皆様も巨大産業及び関連産業とともに発展されたと思えます。

そこには電気エネルギーという産業基盤の基礎が何よりも重要であり、このエネルギー供給過程において電気設備工事を担われた皆様は八幡の復興と発展に大きく貢献されたものと思えます。

そして、高度情報化社会の出現、技術革新の進展に伴い、組合として工事技術の向上や電気設備の安全確保に積極的に取組まれたことは九州の中でも業界の牽引的存在と伺っております。

さて、2011年に発生した東日本大震災を契機とする省エネ、節電ニーズの高まりは、太陽光発電システムやLEDの驚異的普及等、私共にとりましても新しい商材が出現しましたし、エネルギーを取り巻く環境は更に大きな変革期を迎えております。

既に推進中のHEMS、COP21の一策ZEH、低炭素社会の実現を目指スマート燃料社会の出現等、基幹産業や国民生活を支えるライフラインを担われる電気設備業界、電気工事業界は、今後も未来永劫変わることなく重要な役割を果されることとなるでしょう。

私共電設資材卸業も八幡電気工事業協同組合の皆様方のご指導、ご愛顧を賜りながら、ともに変革する21世紀を価値あるものにして参りたいと念じております。

最後になりましたが、八幡電気工事業協同組合様が70周年を契機として更なるご発展と、組合員皆様方のご繁栄、ご健勝を心から祈念申し上げます、祝辞と致します。

八幡東区長
窪田秀樹

祝 辞

このたび、八幡電気工事業協同組合が創立70周年を迎えられますことを、心からお祝い申し上げます。

創立以来70年もの長きにわたり、産業の振興、発展にご尽力いただきました歴代理事長をはじめ、役員や会員の皆様方の多大なるご熱意とご努力に対しまして、改めて深く敬意を表する次第でございます。今後とも、業務遂行にあたり、より一層の安全確保に努められ、業界や産業のさらなる活性化にご尽力いただきますよう心からお祝い申し上げます。

さて、貴組合青年部の皆様が、地元八幡東区のにぎわいづくりの一助になればとの思いで始められた、「皿倉山イルミネーション」も7回目を数えることとなりました。皿倉山9合目急斜面での設置作業は、足場の悪い中、大変な御苦勞をおかけし、深く御礼申し上げます。

これまで、「キ・ズ・ナ」（東日本大震災支援）、「50」（北九州市制50周年）といった、その時々や人々の思いを見事に表現してくださいました。直近では、世界遺産登録を記念し、地域の誇りとして光輝く一番星の意味も込めた大きな「星」を表現してくださいました。夜空にくっきりと浮かび上がるイルミネーションは、今や冬の風物詩ともなっており、市民の皆様も楽しみにしています。こうした、地域社会への御貢献に対しましても深く敬意を表する次第です。

皆様方にはなお一層の御活躍を期待しております。今後とも八幡東区行政の推進に御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、八幡電気工事業協同組合のますますの御発展と皆様の御健勝、御活躍を祈念申し上げまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

八幡電気工事業協同組合の概要

【名 称】 八幡電気工事業協同組合

【所在地】 〒805-0061 北九州市八幡東区西本町1丁目11番3号
TEL 093-681-7572 FAX 093-681-5120

【会員数】 106社（電気工事の資格を持つ事業者）

【目 的】 本組合は、組合員の相互扶助の精神に基づき、組合員のために必要な共同事業を行い、もって組合員の自主的な経済活動を促進し、かつ、その経済的地位の向上を図ることを目的とする。

【沿 革】 昭和21年8名の発起人による任意組合八幡電気工事組合を設立
初代理事長に合原一氏が就任（昭和21年～36年）
昭和25年正式に法人化八幡電気工事業協同組合発足
平成25年13代目理事長 樋口和宏就任 現在に至る

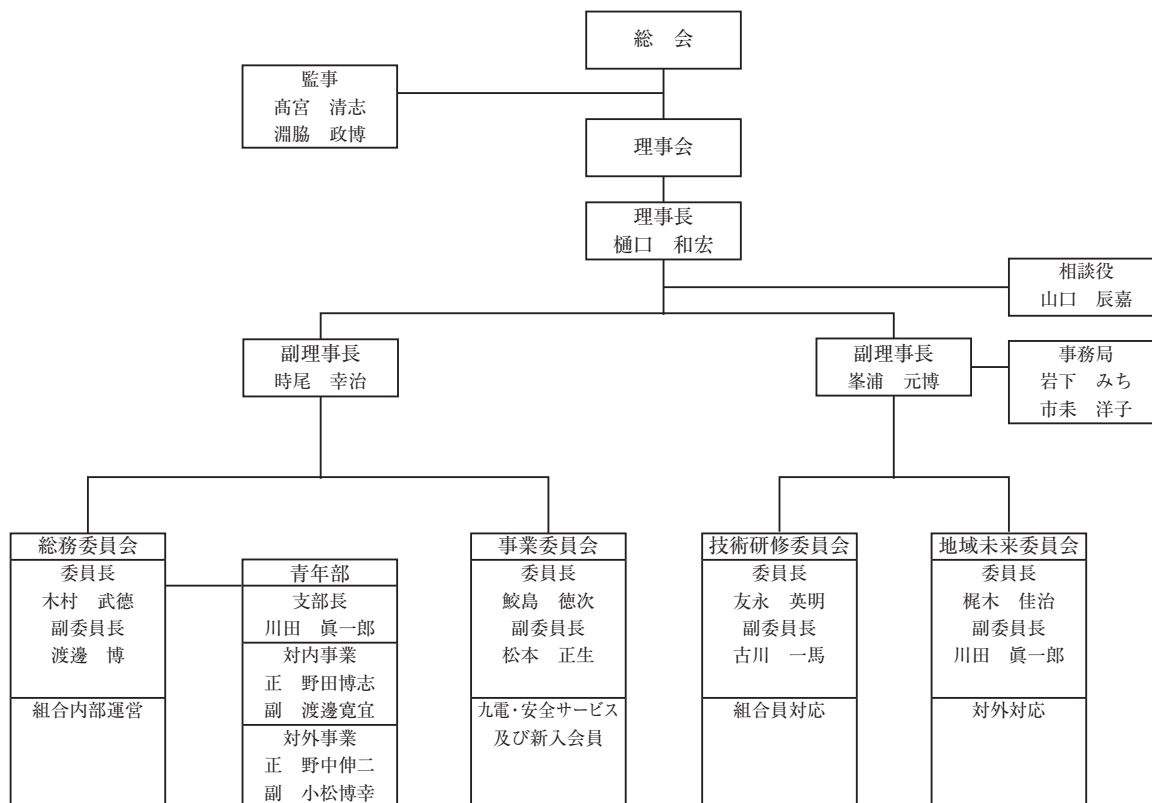
歴 代 理 事 長

初代	合原電化	合 原 一	昭和21年～昭和37年
二代	徳永電業社	徳 永 猛	昭和37年～昭和39年
三代	峯浦電気	峯 浦 豊 史	昭和39年～
四代	花田電機工務店	花 田 義 夫	昭和39年～
五代	不動電気商事	牧 野 保	昭和39年～
六代	山根電機	山 根 義 男	昭和40年～昭和51年
七代	徳永電設(株)	徳 永 猛	昭和51年～昭和53年
八代	小松電設(株)	小 松 芳 樹	昭和53年～昭和57年
九代	旭電機	中 村 裕	昭和57年～昭和59年
十代	安永電気	安 永 一 繁	昭和58年～昭和60年
十一代	川崎電気	川 崎 勉	昭和60年～平成6年
十二代	(株)加賀	山 口 辰 嘉	平成6年～平成25年
十三代	(株)ハッセイ	樋 口 和 宏	平成25年～

役 員 名 簿

役職名	氏 名	社 名
理 事 長	樋 口 和 宏	(株)ハッセイ
副理事長	時 尾 幸 治	(有)トキオ
副理事長	峯 浦 元 博	第一電設工業(株)
理 事	鮫 島 徳 次	(有)さめしま
理 事	松 本 正 生	(株)マツモト
理 事	古 川 一 馬	(有)古川電工
理 事	友 永 英 明	(有)友永電設工業
理 事	渡 邊 博	(株)野口商会
理 事	木 村 武 徳	(有)木村電設工業
理 事	梶 木 佳 治	(有)光和電設
理 事	川 田 眞一郎	(株)川田電気
監 事	淵 脇 政 博	(株)ふちわき
監 事	高 宮 清 志	高宮電気商会

平成27年度 八幡電気工事業協同組合 組織図



各委員会役割分担

【総務委員会】

1. 総会の設営・運営に関する事項
2. 理事会議事録の作成と会議資料の管理に関する事項
3. 賦課金に関する事項
4. 定款・規約・規定に関する事項
5. 第三者損害保険に関する事項
6. 福利厚生に関する事項
7. 組合員拡大に関する事項
8. 法律・財務・労務・司法その他の相談窓口に関する事項
9. 広報に関する事項
10. 後継者（青年部）育成に関する事項
11. その他総務委員会に関する事項

【事業委員会】

1. 九電関連事業に関する事項
2. 配電・ACL・臨時の監督指導に関する事項
3. インターネット申込みに関する事項
4. 保守センターに関する事項
5. 安全研修会に関する事項（昇柱訓練等）
6. 第一種電気工事士講習会開催に関する事項

7. 組合員拡大と審査に関する事項
8. その他事業委員会に関する事項

【技術研修委員会】

1. 地域ボランティア活動に関する事項
2. 経営に関する講習会開催に関する事項
3. 新技術に関する講習会開催に関する事項
4. 各種資格制度取得講習会開催に関する事項
5. ITに関する講習会開催に関する事項
6. 組合員拡大に関する事項
7. その他技術研修委員会に関する事項

【地域未来委員会】

1. 業界理解推進交流事業に関する事項
2. 忘年会の設営・運営に関する事項
3. 『（仮称）八電協お助け隊』創設に関する事項
4. 技能競技大会に関する事項
5. 組合員拡大に関する事項
6. その他地域未来委員会に関する事項

八電協の主な活動記録

- ☆八幡電気工事業通常総会 in 嬉野 …………… 2003年5月
- ☆第60回八幡電気工事業通常総会 …………… 2006年5月19日 千草ホテルにて
- ☆通常総会 …………… 2011年5月20日 千草ホテルにて
- ☆通常総会及び懇親会 …………… 2012年5月25日 千草ホテルにて
- ☆通常総会 …………… 2014年5月23日 千草ホテルにて
- ☆安全研修 昇柱技能訓練 …………… 毎年春と秋に開催
- ☆技能競技大会 福岡県大会 …………… 2013年、2014年、2015年
- ☆第30回 電気工事業全国大会 In 横浜 …………… 2013年11月14日 パシフィコ横浜にて
- ☆第31回 電気工事業全国大会 In 宇部 …………… 2015年11月12日 渡辺翁記念館にて
- ☆福岡県立八幡工業高校意見交換会 …………… 2015年12月8日 八幡工業高校3階にて
- ☆福岡県立八幡工業高校技術指導 …………… 2016年2月23日 八幡工業高校にて
- ☆第70回通常総会 …………… 2016年5月27日 千草ホテルにて